

LTFシリーズ 施工手順書

◆安全に関する重要な内容です。

施工のまえに本施工手順書を必ずお読みください。

施工後は本施工手順書を必ず使用者が保管してください。

※警告：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れがある。

注意：取扱いを誤った場合、使用者が軽傷または物的損害を負う恐れがある。



警告



禁止

◆製品の分解・改造はしないでください。
⇒火災・感電・故障の原因となります。

◆重いものを落としたり、ぶつけたり等
強い衝撃を与えないでください。
⇒製品が破損し、地絡・感電の原因となります。



必ず守る

◆結線は所定の方法で、確実にこなってください。
⇒焼損・火災・機能不備の原因となります。

◆電気工事は「電気設備技術基準」、「内線規程」
に従い電気工事士資格者が行なってください。
⇒火災・感電・故障の原因となります。

◆必要に応じ「電気設備技術基準」の接地工事を
実施してください。



注意



禁止

◆水や洗剤・ワックス等を使用しないでください。
⇒火災・感電及び表面の変色の原因となります。

◆養生テープ等のテープ類を長時間貼り付けたままに
しないでください。
⇒メッキや塗装が剥がれる原因となります。

◆通行の障害となる様な場所や机の下等、
製品が蹴られる様な場所に施工しないでください。
⇒製品の破損・故障の原因となります。

◆床暖房が施されている床に施工する場合はボックス
内の結露に十分ご注意ください。熱源からの距離を
確保してボックス内温度が-10～+40℃を超えない
ようご使用ください。
⇒漏電・感電・火災の原因となります。



必ず守る

◆容易に点検できる乾燥した場所に施工してください。
⇒火災・感電・故障の原因となります。

◆各取付ネジは確実に固定してください。
⇒製品の破損・故障の原因となります。
(インパクトドライバーの使用不可)

◆部品構成と名称

LTF専用プレート
(別売品)

器具ブロック(一例)
(別売品)

ベース板
(添付品)

ボックス

器具ブロック(一例)
(別売品)

ボックスカバー

添付品



M4バインドネジ 4本

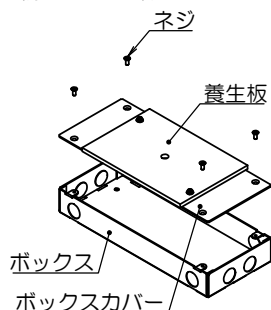
◆注意◆

- ・スライドボタンは、ドライバー等で強く押さないでください。
破損・機能不良の原因となります。
- ・取付用ネジは、定期的に増し締めを行ってください。

施工方法

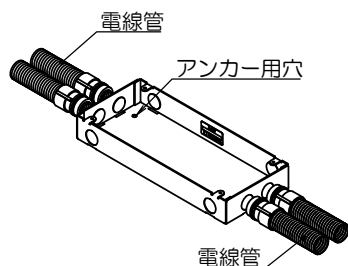
1 ボックスの分解

ボックスカバーのバインドネジ(M4×4本)を外し、ボックスカバーを外してください。
※外したネジは再度使用する為紛失しない様にしてください。



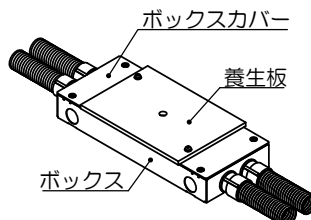
2 電線管の接続

電線管コネクタ・電線管をボックスに接続固定してください。
ノックアウトは全てφ22です。
※アンカー用穴を使用し床面へ確実にアンカー止めを行ってください。



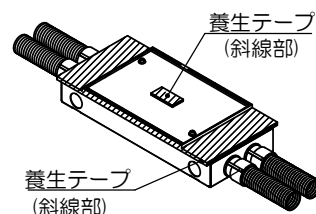
3 ボックスの再組立

外したサラネジ(M4×4本)にてボックスにボックスカバーを確実に固定し、元の状態にしてください。
(推奨締め付けトルク: 0.8N・m)



4 ボックスの養生

コンクリート流し込みに備えて、養生テープ等で確実に養生してください。

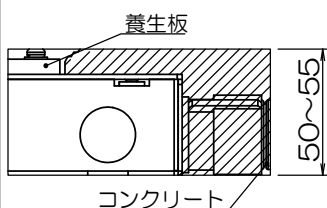


◆注意◆
隙間があった場合、ボックス内にコンクリートが流れ込む恐れがあります。

5 コンクリートの流し込み

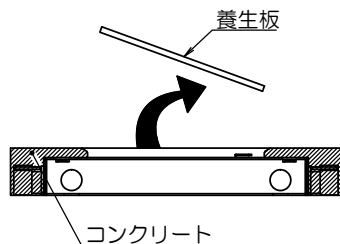
コンクリートを流し込みます。打込み深さは、床仕上材を含んで50mm~55mmになるようにしてください。

※ボックスの埋込深さが浅い場合、ボックス上部のコンクリート・モルタルに割れが生じる場合があります。



6 養生板取り除き

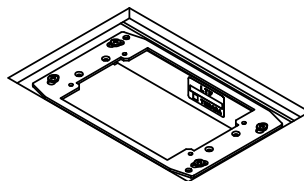
コンクリート凝固後、ハツリ出し、養生板を取り除きます。



7 仕上材の開口寸法

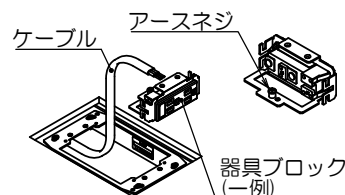
添付のベース板を添付のバインドネジ(M4×4本)にて固定し、床仕上材を貼り、施工該当部を下図の様に開口してください。

開口寸法 $126^{+2} \times 187^{+2}$



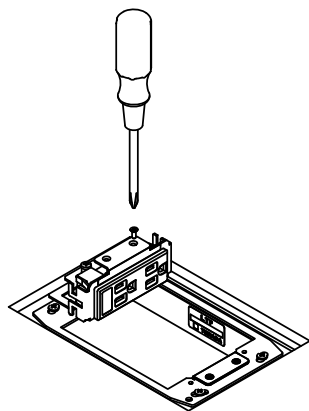
8 器具ブロックの結線

ボックスに引き込まれているケーブルを配線器具に接続してください。配線方法については各器具の配線指示に従ってください。強電系器具ブロックにはアースネジを設けてあります。必要に応じ「電気設備技術基準」の接地工事を実施してください。
※情報用モジュラジャック(CAT.5E/6/6A)の専用成端工具は付属していません。



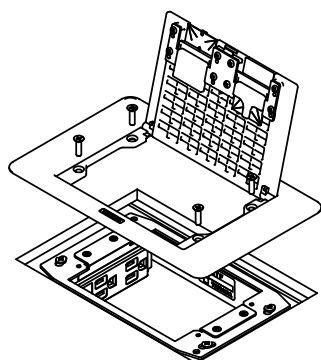
9 器具ブロックの固定

各器具ブロックに添付のサラネジ(M3×2本)にてベース板に確実に固定してください。
(推奨締め付けトルク: 0.8N・m)



10 プレートの固定

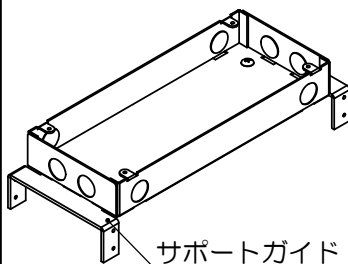
フロアプレートに添付されているサラネジ(M4×4本)にてベース板に確実に固定してください。
(推奨締め付けトルク: 0.8N・m)



11 別売品オプションの施工方法(1)

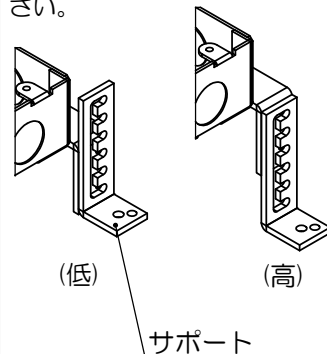
ボックス底部にサポートガイド2ヶを、添付のトラスネジ4本にて取り付けてください。

※取付方向にご注意ください。向きを間違えると、サポートが長手方向のノックアウトに被るため、配線できません。



12 別売品オプションの施工方法(2)

側面よりサポート4ヶを添付のトラスネジ8本にて取り付けてください。この際、コンクリート打込み深さを考慮し、4段階の取付位置の中から選んでください。



■ お問い合わせ先

株式会社TERADA

東日本: 042-795-7648 / 西日本: 06-6350-1361